



令和6年2月29日

国土交通省東北地方整備局

東日本高速道路株式会社東北支社

道の駅「ふくしま」が高速道路の立ち寄り施設に！

～高速道路の休憩施設の不足解消に向けた社会実験の開始～

高速道路ネットワークを賢く使う取り組みの一環として、休憩施設等の不足を解消し、良好な運転環境を実現するため、高速道路からの一時退出を可能とする「賢い料金」の試行を、現在全国24箇所の道の駅を対象に実施しております。

この度、新たに道の駅「ふくしま」において、社会実験を開始いたします。

高速道路からの乗り降りを自由とし、道の駅への立ち寄りを可能とした一時退出社会実験については、高速道路利用者が、休憩や買い物、食事、周辺の交通観光情報の入手、「道の駅」が提供する多様なサービスを利用可能となります。また、「道の駅」においても、広域的な利用者増加による地域活性化が期待できます。

<開始日時> 令和6年3月29日(金) 0時から

<実施箇所> E13東北中央自動車道 ^{ふくしまおおざそう} 福島大笹生インターチェンジ(IC)



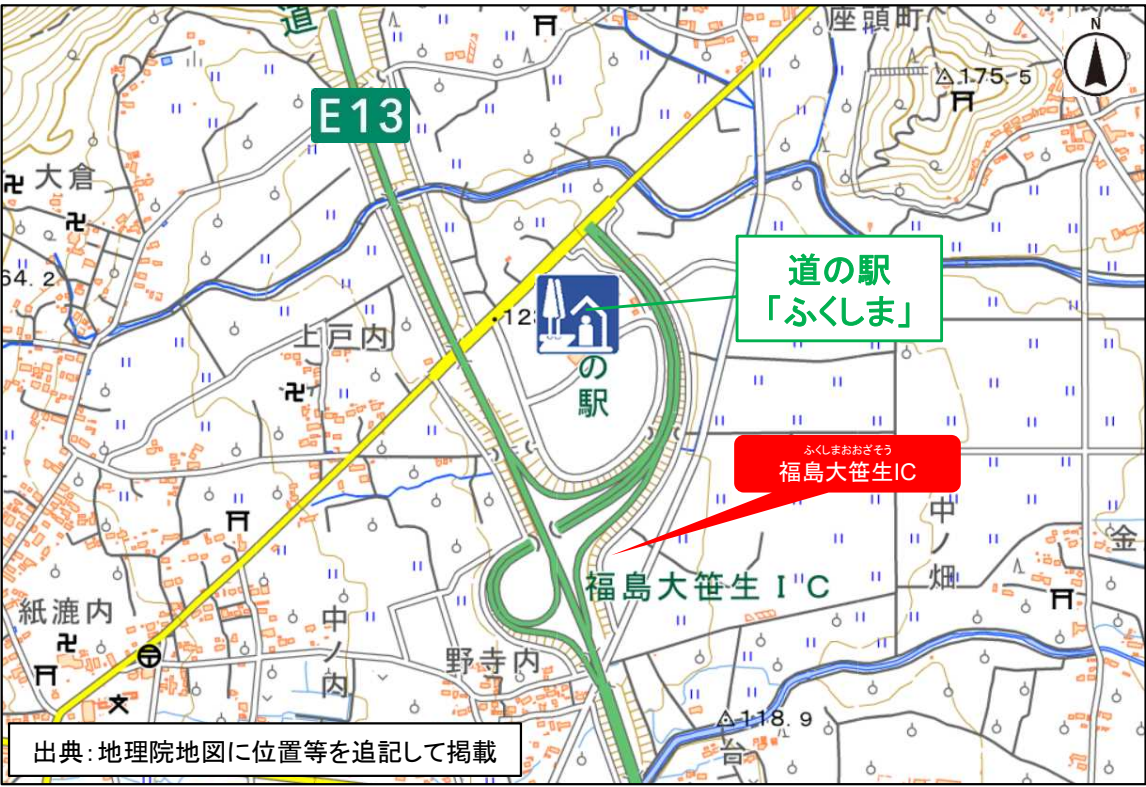
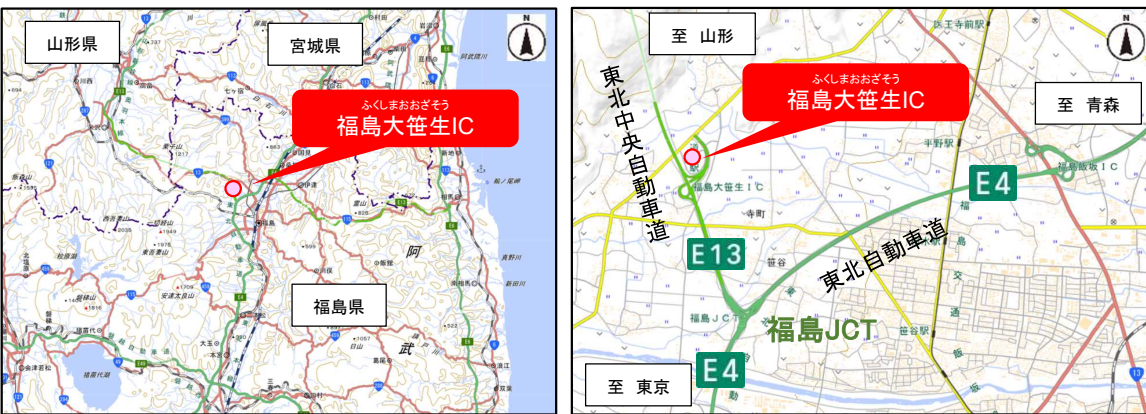
道の駅「ふくしま」(福島県福島市)

<内容>

ETC2.0 搭載車に限定し、東北自動車道から福島JCT料金所を經由し、福島大笹生ICから道の駅「ふくしま」に立ち寄り後、2時間以内に(同一ICを經由し)福島JCT料金所から再流入して東北自動車道に戻り、順方向にご利用になった場合、目的地まで高速道路を降りずに利用した場合と同じ料金に調整します。

一時退出社会実験試行箇所(福島大笹生IC～道の駅「ふくしま」)

E13東北中央自動車道 福島大笹生ICに近接する道の駅「ふくしま」は、豊かな自然や四季折々の果物、観光や文化など、人を惹きつける様々な魅力を発信。太陽光発電やバイオマス発電による電力を使用するとともに、防災倉庫や耐震性貯水槽を完備した、防災面を意識した環境にも優しい道の駅です。



出典: 地理院地図に位置等を追記して掲載

～ 道路利用者向けの提供サービス ～

- 〈休憩施設・情報発信・観光案内〉
道路利用者に休憩の場を提供し、道路情報や観光情報を発信。
- 〈レストラン・フードコート〉
地産地消にこだわった県産ブランド肉や福島沖で獲れる海の恵みを堪能できます。



- 〈直売所〉
旬の新鮮野菜・果物をはじめ、地産品などを活用した加工品やスイーツが豊富に揃う。
- 〈子育て応援施設〉
福島県産の木をふんだんに使った子どもの遊び場。木の手触りと温もり・香りに癒されます。



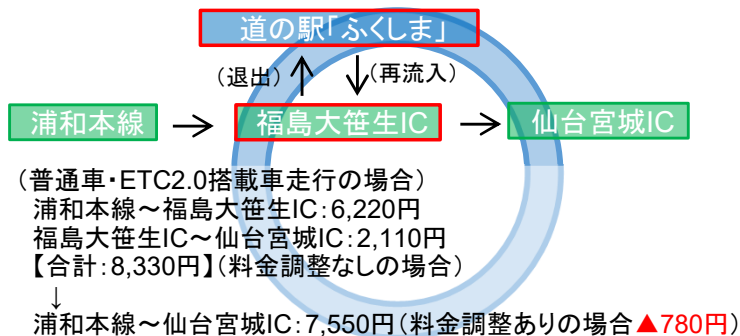
一時退出社会実験試行箇所(福島大笹生IC～道の駅「ふくしま」)

■ 利用条件

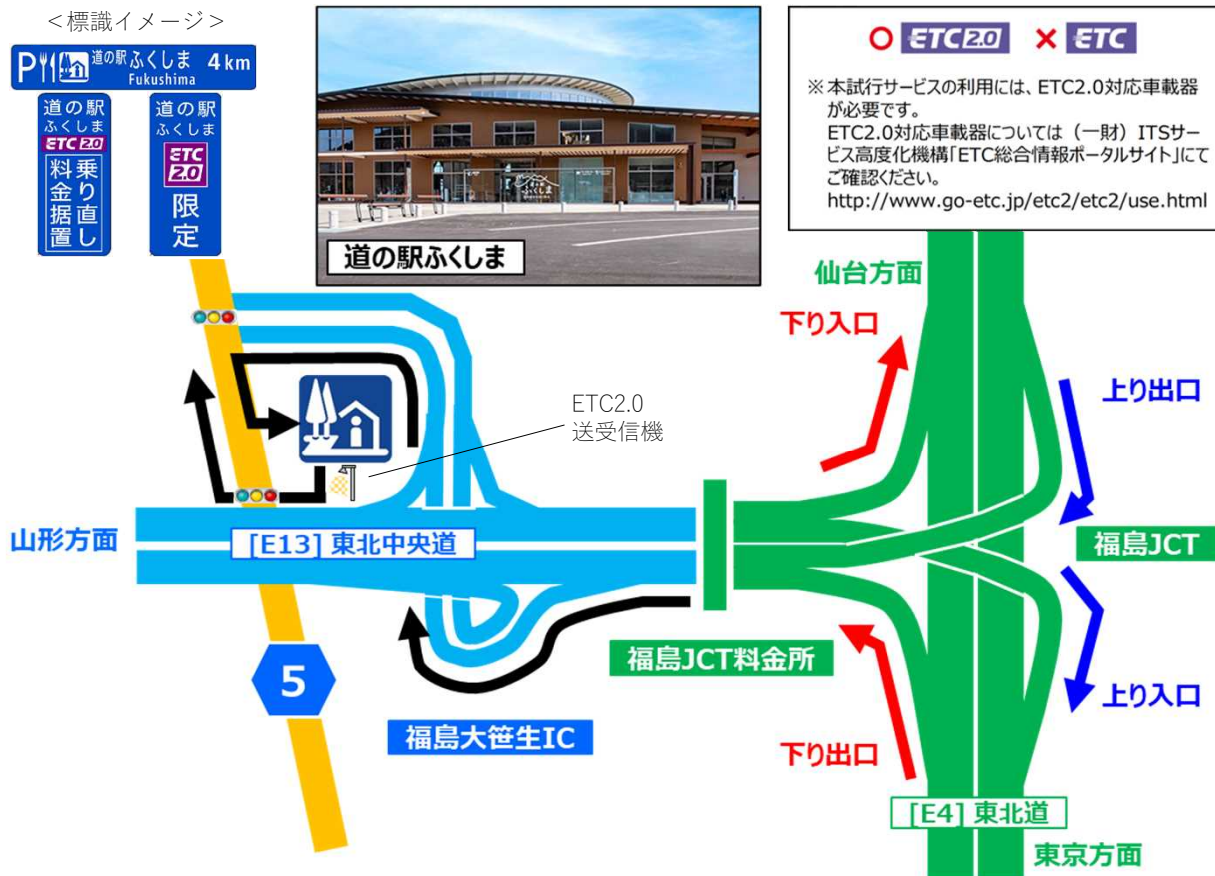
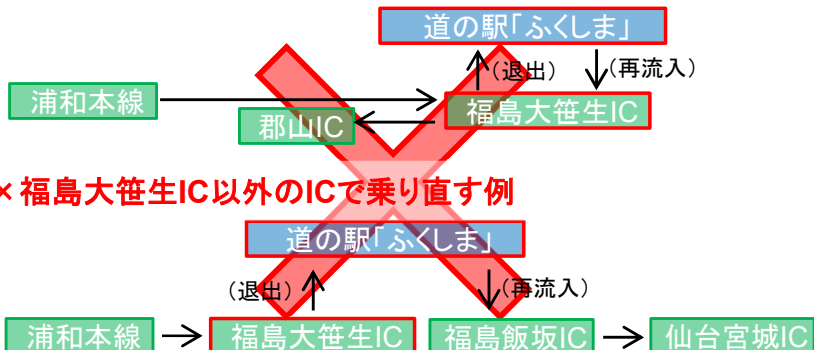
- ① ETC2.0※**搭載車**が対象です。(全行程で同一のETCカードをご利用下さい。)
- ② **E4東北道**を利用し、**福島大笹生ICでの乗り直し**、かつ**東北道を順方向に利用した車両のみ**対象となります。
- ③ 道の駅「ふくしま」に必ず立ち寄る必要があります。(出口付近のETC2.0送受信機を通過して下さい。)
- ④ 福島JCT料金所を通過後(福島大笹生ICを退出し)、**2時間以内に(福島大笹生ICを再流入)**福島JCT料金所を通過して下さい。

一時退出した場合でも、目的地まで高速道路を降りずに利用した場合と同じ料金に調整します。
【料金表示器では料金調整前の金額が表示されます。後日、料金調整後の金額がカード会社から請求されます。】

○ 順方向の例(料金調整されます)



× 順方向とならない例(区間毎の通常料金となります)



社会実験対象の道の駅

□ : 現在実験中の道の駅 (点線: 準備中)

□ : 今回実験を開始する道の駅

